

第4学年 道徳科学習プログラム
 友達や自分のよさに気づき，みとめ合い，ともにのびていこう

指導者 小川 美恵子
 保田 典子

ねらい 友達や自分のよさに気づき，互いに認め合って共に伸びていこうとする態度を養う。

学習の過程

児童の意識の流れ	教科・領域等	道徳科	体験活動，家庭・地域との連携	時期
<p>①妹のために我慢したあやの美しい心が花さき山に花を咲かせたんだな。(不思議なことであるんだな。)僕も咲かせたいな。</p> <p>②〇〇くんは，友達の気持ちを考えて行動していて優しいな。</p> <p>③たけしさんは人の嫌がる仕事もやって妹の面倒も見っていたんだ。よく知りもしないで嫌な顔をするのはいけないな。相手をよく知って理解することが大切だな。</p> <p>④四人兄弟はそれぞれのよさを生かして協力したから村を守れた。私も，自分のいいところを見付けて伸ばしたい。</p> <p>⑤自分にはいいところがないかと思っていただけ，友達からのメッセージで自分にもたくさんいいところがあると分かった。もっといいところを見付けて伸ばしていきたい。</p>	<p>②帰りの会 【帰りの会における道徳教育の視点】 「今日の花」で友達のよさや優しさについて相互評価し合うことで，自己肯定感を高めたり，友達のことを考えて行動していこうとしたりする心情を育てる。</p> <p>学級活動「席替え」 【特別活動における道徳教育の視点】 席替えの意味を考え，相手のことを知って理解し，仲良くしようとする態度を養う。</p> <p>学級活動 「係を決めよう」 【特別活動における道徳教育の視点】 自分の特徴を生かして，みんなのことを考えて学校生活を豊かに楽しく送ろうとする心情を育てる。</p>	<p>①道徳科「花さき山」 D (20) 感動，畏敬の念 人の心の美しさや気高さに感動し，それを大切にしようとする心情を育てる。</p> <p>③道徳科「となりのせき」 C (12) 公正，公平，社会正義 誰に対しても分け隔てをせず，公正，公平な態度で接しようとする心情を育てる。</p> <p>④道徳科「うめのき村の四人兄弟」 A (4) 個性の伸長 自分の特徴に気づき，長所を伸ばそうとする心情を育てる。【本時】</p>	<p>家庭生活 【体験活動における道徳教育の視点】 日々の生活において，家族のことを考えて行動したり，家族の一員として役立とうとしたりする態度を養う。</p> <p>⑤いいところみつけ 【体験活動における道徳教育の視点】 互いのよさをメッセージに書いて送り，お互いに認め合い共に伸びていこうとする態度を養う。</p>	<p>6月上旬</p> <p>7月上旬</p>

友達や自分のよさに気づき，認め合い，共に伸びていこう。